

「岳」四十周年

宮坂静生

夜叉^{しゃ}五倍子^{ぶがい}の新樹^{しんじゆ}へ絵本^{えほん}読みきかす

自祝

四百の滴りを聴く軽井沢

俳句骨牌^{かるた}並べうりずん・木の根明く

ゆつくりと象消え南十字星

大日向開拓地^{おほひなたひらくち}ふたたび

往きしとき還らず大き泉の辺

泉にも泉下のありて青水輪

泉みな難民棄民たちのもの

夜の泉離れずわれも棄民たり

茄子苗の根冷え怖しと火山麓

悼米山精観^{たうまいやませいこう}（五月二十日）

目を覚ますまで蘭の香の放ちけり

君が筋無力症とは真夜青葉

